

# 共助

共助とは、地域住民や近隣の方々が協力して助け合うことです。いざというときに備えて、日頃から地域でコミュニケーションを図り、住民同士が支え助け合える、災害に強い地域をつくりましょう。

☎区役所地域づくり支援課

中央 ☎221-2169 FAX221-2179 花見川 ☎275-6224 FAX275-6799  
稲毛 ☎284-6107 FAX284-6189 若葉 ☎233-8124 FAX233-8162  
緑 ☎292-8107 FAX292-8159 美浜 ☎270-3124 FAX270-3191

## 自主防災組織って何？

地域の皆さんが日頃からお互いに協力し合い、「自分たちのまちは自分たちで守ること」を目的に、町内自治会などを単位として結成するのが自主防災組織です。大規模な災害が発生した場合に備え、お互いに協力しながら、防火・防災訓練や資機材の備蓄などに組織的に取り組むことが、被害の軽減につながります。詳しくは、[千葉市 自主防災組織](#)



## 避難所運営委員会って何？

災害時に円滑に避難所の開設・運営を行うために、地域の町内自治会、自主防災組織、避難所となる施設の管理者、市担当職員などが一体となって設立するのが避難所運営委員会です。

普段から避難所の開設・運営に向けたマニュアル作りや訓練を実施しているほか、災害時には避難者と協力して避難所の開設・運営を行います。

詳しくは、[千葉市 避難所運営委員会](#)

## 自主防災組織などへの支援

### 避難行動要支援者名簿を提供しています

支援が必要な一人暮らしの高齢者など、災害時に自らを守る行動を取ることが難しい方の名簿を作成し、町内自治会やマンション管理組合などに提供することで、支援体制の構築を促進しています。詳しくは、[千葉市 避難 名簿](#)

☎高齢福祉課 ☎245-5171 FAX245-5548

### 初期消火活動用資機材を訓練用に貸し出しています

消防車の到着が見込めないような大規模災害発生時には、自主防災組織が初期消火活動用資機材を用いて、消火栓・排水栓から直接放水・初期消火を行うことができます。貸出資機材で実際に消火栓・排水栓を活用した訓練を行うことで、地域の役に立つかどうか、購入すべきかどうか、検討してみませんか。

申請方法など詳しくは、[千葉市 自主防 資機材貸出](#)

**対象** 消火栓・排水栓を活用した初期消火活動用資機材の購入を検討している自主防災組織

**貸出資機材** スタンドパイプ、媒介金具、スピンドルドライバー、ホース、消火栓・排水栓開閉器具、管そう(筒先)、台車

☎防災対策課 ☎245-5113 FAX245-5597



### 防災普及車(起震車)を訓練用に利用できます

地震や煙などを感じる体験を通じて、身の安全を守る方法を学んでみませんか。申込方法など詳しくは、[14面](#)をご覧ください。

## 万が一の災害に備えて 地籍調査を推進します

市では、道路や市民の財産を保全し、迅速なインフラ復旧を実現するため、地籍調査を推進します。

地籍調査とは、主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査です。

地籍調査を行うことで、地震や風水害などの災害により土地の形状が変わってしまうような場合でも、個々の土地境界の位置を正確に復元することができます。復旧活動に迅速に取り掛かることができます。

詳しくは、[千葉市 地籍調査](#)

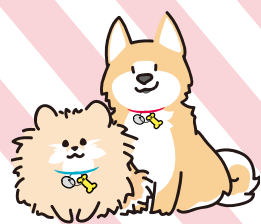
☎路政課 ☎245-5374 FAX245-5593



### 避難所開設・運営動画を公開しています

避難所の開設からの一連の手順をまとめた動画をYouTubeで公開しているほか、防災対策課や区役所地域づくり支援課でDVDを貸し出しています。

詳しくは、[千葉市 避難所運営動画](#)



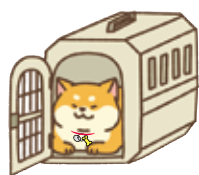
僕たちと逃げる準備してる？

# ペットの防災対策



災害時、大切な家族の一員であるペットを守るのは飼い主です。いつか来る災害に備え、日頃からできる防災対策について考えましょう。  
☎生活衛生課 ☎245-5215 FAX245-5556

- ・災害が起こったら、まずは飼い主の安全を確保した上で、ペットを守る行動を取りましょう。
- ・避難所では、動物が苦手な人やアレルギーのある人など、さまざまな人が集まり共同生活をします。そのため、原則としてペットの飼育場所は人の居住スペースと分けられます。避難所ごとのルールに従い、周囲の人に配慮しましょう。



- ・ **災害の備えとして、以下の準備を！**
  - ☐誰がペットを避難させるか決めておく
  - ☐緊急時のペットの預け先の確保をする
  - ☐ペットのための防災グッズ【右記】の準備
  - ☐ペットにマイクロチップや迷子札を装着する
  - ☐犬に鑑札と狂犬病予防注射済票の装着をする
  - ☐基本的なしつけを行う(無駄吠えない、ケージを嫌がらない、決められた場所で排泄できる、犬の場合は号令に従う)
  - ☐各種ワクチン(犬の場合は狂犬病予防注射)の接種、ノミ・ダニの駆除
  - ☐飼い主の連絡先、ペットの写真

- ・ **備えよう！**
- ・ **ペットのための防災グッズ**
  - ☐療法食や薬(治療中のペット)
  - ☐キャリーバッグやケージ
  - ☐トイレ用具(ペットシート、処理用具、トイレ砂など)
  - ☐餌と水(少なくとも5日分以上)
  - ☐予備の首輪・ハーネス・リード(伸びないもの)
  - ☐食器
  - ☐ワクチン接種状況、既往歴などの情報

